



INDEX

記号

* (アスタリスク)

- autolearned エントリ [9-21](#)
- ポートセキュリティ ワイルドカード [9-17](#)

数字

3DES 暗号化

- IKE [7-7](#)
- IPSec [7-6](#)

A

AAA

- CFS での配布 (手順) [4-24, 4-25](#)
- DHCHAP 認証 [8-10](#)
- 許可プロセス [4-6](#)
- サーバにおける配布のイネーブル化 [4-22](#)
- サービス設定オプション [4-4](#)
- 説明 [4-1](#)
- デフォルト設定 [4-31](#)
- 認証の設定 [4-27](#)
- 認証プロセス [4-6](#)
- 配布セッションの開始 [4-23](#)
- リモート サービス [4-4](#)
- ローカル サービス [4-27](#)

AAA サーバ

- グループ [4-4](#)
- モニタリング [4-5](#)
- リモート認証 [4-4](#)

Advanced Encrypted Standard 暗号化。「AES 暗号化」を参照

AES-XCBC-MAC

- IPSec [7-6](#)

AES 暗号化

- IKE [7-7](#)
- IPSec [7-6](#)

AES を使用するメッセージ認証コード。「AES-XCBC-MAC」を参照

C

CA

- アイデンティティ [6-2](#)
- カットアンドペースによる登録 [6-4](#)
- 最大限度 [6-36](#)
- 証明書ダウンロードの例 [6-19](#)
- 設定 [6-6 ~ 6-16](#)
- 設定例 [6-16 ~ 6-35](#)
- 説明 [6-1 ~ 6-5](#)
- デジタル証明書の削除 [6-15](#)
- デフォルト設定 [6-36](#)
- トラスト ポイントの作成 [6-8](#)
- 認証 [6-10](#)
- ピア証明書 [6-5](#)
- 複数 [6-4](#)
- 複数のトラスト ポイント [6-3](#)
- メンテナンス [6-14](#)
- 目的 [6-2](#)
- モニタリング [6-14](#)

Cisco Access Control Server。「Cisco ACS」を参照

Cisco ACS

- RADIUS に対する設定 [4-27 ~ 4-31](#)
- TACACS+ に対する設定 [4-27 ~ 4-31](#)

cisco-av-pair

SNMPv3 に対する指定 [4-14](#)

CRL

インポート例 [6-35](#)

失効チェック方式の設定 [6-11](#)

生成例 [6-32](#)

設定 [6-15](#)

説明 [6-5](#)

ダウンロード例 [6-33](#)

D

Data Encryption Standard 暗号化。「DES 暗号化」を参照

DES 暗号化

IKE [7-7](#)

IPSec [7-6](#)

DH

IKE [7-7](#)

DHCHAP

AAA 認証 [8-10](#)

AAA 認証の設定 [8-10](#)

イネーブル化 [8-4](#)

グループ設定 [8-7](#)

設定 [8-2 ~ 8-11](#)

説明 [8-2](#)

タイムアウト値 [8-9](#)

デフォルト設定 [8-11](#)

認証モード [8-4](#)

ハッシュアルゴリズム [8-6](#)

他の SAN-OS 機能との互換性 [8-3](#)

ライセンス [8-2](#)

リモート デバイスのパスワード [8-8](#)

ローカル スイッチのパスワード [8-7](#)

「FC-SP」も参照 [8-1](#)

Diffie-Hellman Challenge Handshake Authentication Protocol。「DHCHAP」を参照

Diffie-Hellman プロトコル。「DH」を参照

dsa キー ペア

生成 [3-15](#)

E

EFMD

ファブリック バインディング [10-1](#)

Exchange Fabric Membership Data。「EFMD」を参照 [10-1](#)

E ポート

ファブリック バインディングのチェック [10-2](#)

F

FCIP

DHCHAP との互換性 [8-3](#)

FC-SP

ISL 上でのイネーブル化 [8-10](#)

イネーブル化 [8-4](#)

認証 [8-1](#)

「DHCHAP」も参照 [8-1](#)

Fibre Channel Security Protocol。「FC-SP」を参照
FICON

ファブリック バインディングの要件 [10-3](#)

FIPS [2-1](#)

設定上の注意事項 [2-1](#)

セルフテスト [2-3](#)

ICMP パケット

タイプの値 [5-4](#)

ID

シスコのベンダー ID [4-13](#)

IKE

SA のリフレッシュ [7-20](#)

暗号化トランスフォーム [7-6](#)

初期化 [7-13](#)

設定の表示 (手順) [7-11](#)

説明 [7-3](#)

デフォルト設定 [6-36, 7-40](#)

認証アルゴリズム [7-6](#)

- 用語 [7-5](#)
 - IKE ドメイン
 - クリア [7-20](#)
 - 説明 [7-13](#)
 - IKE トンネル
 - クリア [7-20](#)
 - 説明 [7-13](#)
 - IKE 発信側
 - バージョンの設定 [7-18](#)
 - IKE ピア
 - キープアライブ タイムの設定 [7-17](#)
 - IKE ポリシー
 - ネゴシエーション [7-14](#)
 - ネゴシエーション パラメータの設定 [7-15](#)
 - IPSec
 - FCIP ウィザードによるイネーブル化(手順) [7-10](#)
 - RFC の実装 [7-1](#)
 - 暗号化トランスフォーム [7-6](#)
 - クリプト IPv4-ACL [7-21 ~ 7-25](#)
 - グローバル ライフタイム値 [7-38](#)
 - サポートされていない機能 [7-4](#)
 - 設定の表示 (手順) [7-11](#)
 - 説明 [7-2](#)
 - 前提条件 [7-3](#)
 - デジタル証明書のサポート [7-7 ~ 7-10](#)
 - デフォルト設定 [7-40](#)
 - トランスフォーム セット [7-25](#)
 - 認証アルゴリズム [7-6](#)
 - ハードウェアの互換性 [7-4](#)
 - ファブリック設定の要件 [7-4](#)
 - メンテナンス [7-38](#)
 - 用語 [7-5](#)
 - ライセンスの要件 [7-3](#)
 - IPv4-ACL
 - IP-ACL ウィザードを使用した作成 (手順) [5-5](#)
 - インターフェイスへの適用 [5-10, 5-11](#)
 - エントリの削除 [5-8](#)
 - エントリの追加 [5-7](#)
 - クリプト [7-21 ~ 7-25](#)
 - クリプト マップ エントリ [7-28](#)
 - 設定上の注意事項 [5-2](#)
 - 設定例 [5-12](#)
 - ダンプ ログの読み取り [5-9](#)
 - 複雑な IPv4-ACL の作成 (手順) [5-6](#)
 - IP セキュリティ。「IPSec」を参照
 - IP ドメイン名
 - デジタル証明書の設定 [6-6](#)
 - IP フィルタ
 - IP-ACL ウィザードの使用 (手順) [5-5](#)
 - IP トラフィックの制限 [5-1](#)
 - コンテンツ [5-2](#)
-
- ## M
- MD5 認証
 - IKE [7-7](#)
 - IPSec [7-6](#)
 - Message Digest 5。「MD5 認証」を参照
 - Microsoft Challenge Handshake Authentication Protocol。「MSCHAP」を参照
 - MSCHAP
 - 説明 [4-25](#)
-
- ## O
- Online Certificate Status Protocol。「OCSP」を参照
 - OSCP
 - サポート [6-5](#)
-
- ## P
- PKI
 - 登録サポート [6-4](#)
-
- ## R
- RADIUS
 - AAA プロトコル [4-1](#)

CFS マージの注意事項 [4-25](#)
 Cisco ACS の設定 [4-27 ~ 4-31](#)
 事前共有キーの設定 [4-8](#)
 設定の配布に関する変更の廃棄 [4-24](#)
 設定の配布のイネーブル化 [4-22](#)
 設定配布セッションの消去 [4-25](#)
 説明 [4-8](#)
 タイムアウトの指定 [4-9](#)
 テスト アイドル タイマーの設定 [4-11](#)
 テスト ユーザ名の設定 [4-11](#)
 デフォルト設定 [4-31](#)
 配布セッションの開始 [4-23](#)
 ユーザ ログイン時のサーバの指定 [4-12](#)

rsal キー ペア

生成 [3-15](#)

RSA キー ペア

インポート [6-5, 6-14](#)
 エクスポート [6-5, 6-14](#)
 削除 [6-16](#)
 生成 [6-6](#)
 説明 [6-2](#)
 複数 [6-4](#)

rsa キー ペア

生成 [3-15](#)

S

SA

IPSec ピア間での確立 [7-29](#)
 ライフタイム ネゴシエーション [7-31](#)
 ライフタイムの設定 [7-31](#)
 リフレッシュ [7-20](#)

Secure Hash Algorithm。「SHA-1」を参照

SHA-1

IKE [7-7](#)
 IPSec [7-6](#)

SNMP

セキュリティ機能 [4-2](#)

SNMPv3

cisco-av-pair の指定 [4-14](#)

SSH

デフォルト サービス [3-17](#)
 ホスト キー ペア [3-15](#)
 ログイン [4-4](#)

SSH キー ペア

上書き [3-17](#)

sWWN

ファブリック バインディング用の設定 [10-3](#)

T

TACACS+

AAA プロトコル [4-1](#)
 CFS マージの注意事項 [4-25](#)
 Cisco ACS の設定 [4-27 ~ 4-31](#)
 グローバル キー [4-15](#)
 検証 [4-18](#)
 サーバ統計情報の表示 [4-18](#)
 事前共有キーの設定 [4-15](#)
 設定の配布に関する変更の廃棄 [4-24](#)
 設定の配布のイネーブル化 [4-22](#)
 設定配布セッションの消去 [4-25](#)
 説明 [4-15](#)
 デフォルト設定 [4-32](#)
 デフォルトのサーバ暗号化の設定 [4-15](#)
 デフォルトのサーバ タイムアウトの設定 [4-16](#)
 配布セッションの開始 [4-23](#)
 ログイン時のサーバの指定 [4-18](#)

TCP ポート

IPv4-ACL [5-3](#)

Telnet

デフォルト サービス [3-15](#)
 ログイン [4-4](#)

TE ポート

ファブリック バインディングのチェック [10-2](#)

Triple DES。「3DEC 暗号化」を参照

TrustSec FC リンク暗号化 [11-2](#)

ESP ウィザード [11-7](#)

ESP の設定 [11-5](#)
 イネーブル化 [11-2](#)
 サポートされているモジュール [11-2](#)
 セキュリティ アソシエーション [11-3](#)
 セキュリティ アソシエーション パラメータ [11-3](#)
 統計情報 [11-11](#)
 ベスト プラクティス [11-13](#)
 用語 [11-1](#)

U

UDP ポート
 IPv4-ACL [5-3](#)

V

VSA
 属性の通信 [4-13](#)
 プロトコル オプション [4-13](#)

VSAN
 DHCHAP との互換性 [8-3](#)
 IP ルーティング [5-1](#)
 ルールと機能 [3-4](#)

W

WWN
 ポート セキュリティ [9-17](#)

あ

アクセス コントロール リスト。「IPv4-ACL」、
 「IPv6-ACL」を参照

い

インターネット キー エクスチェンジ。「IKE」を参照

え

永続的ドメイン ID
 FICON VSAN [10-3](#)

か

回復、パスワードの
 管理者パスワード
 回復 [3-19](#)

き

共通ロール
 削除 (手順) [3-3](#)

く

クリプト IPv4-ACL
 any キーワード [7-25](#)
 作成 [7-25](#)
 設定上の注意事項 [7-22](#)
 ミラー イメージ [7-24](#)

クリプト マップ
 auto-peer オプション [7-33](#)
 IPv4-ACL のエントリ [7-28](#)
 SA ライフタイム ネゴシエーション [7-31](#)
 完全転送秘密 [7-35](#)
 完全転送秘密の設定 [7-36](#)
 設定上の注意事項 [7-29](#)
 ピア間の SA [7-29](#)

クリプト マップ エントリ
 SA ライフタイムの設定 [7-31](#)
 グローバル ライフタイム値 [7-38](#)

クリプト マップ セット
 インターフェイスへの適用 [7-37](#)
 グローバル キー
 RADIUS に対する割り当て [4-8](#)

こ

公開キー インフラストラクチャ。「PKI」を参照

さ

サーバ グループ

設定 [4-20](#)

し

シスコのベンダー ID

説明 [4-13](#)

事前共有キー

RADIUS [4-8](#)

TACACS+ [4-15](#)

証明書失効リスト。「CRL」を参照

IPSec [7-7 ~ 7-10](#)

アイデンティティ証明書のインストール [6-12](#)

アイデンティティ証明書の要求例 [6-23](#)

アイデンティティ証明書要求の生成 [6-12](#)

インポート [6-5, 6-14](#)

エクスポート [6-5, 6-14](#)

最大限度 [6-36](#)

失効例 [6-30](#)

設定 [6-6 ~ 6-16](#)

設定例 [6-17 ~ 6-18](#)

説明 [6-1 ~ 6-5](#)

デフォルト設定 [6-36](#)

ピア [6-5](#)

メンテナンス [6-14](#)

目的 [6-2](#)

モニタリング [6-14](#)

デジタル署名アルゴリズム。「DSA キー ペア」を参照

す

スイッチ セキュリティ

デフォルト設定 [3-23, 4-31](#)

せ

セキュリティ

アカウントिंग [4-4](#)

スイッチでの管理 [4-1](#)

セキュリティ アソシエーション。「SA」を参照

セキュリティ制御

リモート [4-2, 4-14](#)

リモート AAA サーバ [4-8](#)

ローカル [4-2](#)

て

デジタル証明書

CA からの削除 [6-15](#)

と

トラスト ポイント

作成 [6-8](#)

説明 [6-2](#)

複数 [6-3](#)

リブート後の設定の保存 [6-13](#)

トランスフォーム セット

説明 [7-25](#)

に

認証

注意事項 [4-4](#)

ファブリック セキュリティ [8-1](#)

ユーザ ID [4-3](#)

リモート [4-3, 4-4](#)

ローカル [4-3](#)

認証、許可、およびアカウントिंग。「AAA」を参照
認証局。「CA」を参照

ね

- ネットワーク オペレータ
 - 権限 [4-3](#)
- ネットワーク管理者
 - 権限 [4-3](#)
 - 追加のロール [4-3](#)

は

- ハイ アベイラビリティ
 - DHCHAP との互換性 [8-4](#)
- パスワード
 - DHCHAP [8-7, 8-8](#)

ふ

- ファブリック セキュリティ
 - デフォルト設定 [8-11](#)
 - 認証 [8-1](#)
- ファブリック バインディング
 - DHCHAP との互換性 [8-3](#)
 - EFMD [10-1](#)
 - Ex ポートのチェック [10-2](#)
 - アクティブ化 [10-4](#)
 - 実行 [10-2](#)
 - 設定 [10-3](#)
 - 設定の保存 [10-4](#)
 - 説明 [10-1 ~ 10-3](#)
 - デフォルト設定 [10-4](#)
 - ポート セキュリティの比較 [10-1](#)
 - ライセンスの要件 [10-1](#)

へ

- ベンダー固有属性。「VSA」を参照

ほ

- ポート セキュリティ
 - CFS 配布の設定 [9-19 ~ 9-21](#)
 - DHCHAP との互換性 [8-3](#)
 - WWN の識別 [9-17](#)
 - アクティブ化 [9-3, 9-10](#)
 - アクティブ化の拒否 [9-11](#)
 - イネーブル化 [9-9](#)
 - 強制的なアクティブ化 [9-11](#)
 - 実行メカニズム [9-2](#)
 - 自動学習 [9-2](#)
 - 手動設定時の注意事項 [9-5](#)
 - 設定上の注意事項 [9-3](#)
 - 設定の表示 (手順) [9-13](#)
 - ディセーブル化 [9-9](#)
 - データベースからのエントリの削除 (手順) [9-19](#)
 - データベースのクリーンアップ [9-25](#)
 - デフォルト設定 [9-25](#)
 - 統計情報の表示 (手順) [9-13](#)
 - 非アクティブ化 [9-10](#)
 - ファブリック バインディングの比較 [10-1](#)
 - 不正アクセスの防止 [9-1](#)
 - 防止される不正アクセス [9-1](#)
 - ライセンスの要件 [9-2](#)
- ポート セキュリティ 自動学習
 - CFS 使用時の設定の注意事項 [9-4](#)
 - CFS を使用しない設定の注意事項 [9-4](#)
 - イネーブル化 [9-14](#)
 - 設定の配布 [9-20](#)
 - 説明 [9-2](#)
 - ディセーブル化 [9-15](#)
 - デバイスの許可 [9-15](#)
- ポート セキュリティ データベース
 - クリーンアップ [9-25](#)
 - コピー [9-23](#)
 - コンフィギュレーション データベースへのアクティブ データベースのコピー (手順) [9-12](#)
 - 再アクティブ化 [9-12](#)

| | |
|--------------|----------------------|
| 削除 | 9-24 |
| シナリオ | 9-22 |
| 手動設定時の注意事項 | 9-5 |
| 相互作用 | 9-22 |
| マージに関する注意事項 | 9-22 |
| ポートチャネル | |
| DHCHAP との互換性 | 8-3 |
| ホスト名 | |
| デジタル証明書の設定 | 6-6 |

ま

| | |
|-------|--------------------|
| マニュアル | |
| 関連資料 | xx |

ゆ

| | |
|------------|----------------------|
| ユーザ | |
| 削除（手順） | 3-14 |
| ユーザ ID | |
| 認証 | 4-3 |
| ユーザ プロファイル | |
| ロール情報 | 4-3 |

れ

連邦情報処理標準。「FIPS」を参照

ろ

| | |
|------------|---------------------|
| ロール | |
| 削除（手順） | 3-3 |
| デフォルト権限 | 4-3 |
| ユーザ プロファイル | 4-3 |
| ログイン | |
| SSH | 4-4 |
| Telnet | 4-4 |